

キーワード	こどもの意見	基本的視点	計画に反映
権利	一人ひとりに平等に権利があることを考え行動する	1	こども自身が、「こどもが権利の主体」であることを認識するとともに、
権利	一人一人の権利が尊重されて、安心安全な生活ができるようになること	1	本市で生まれ、育っていくことが喜びになるように、
権利の理解	権利をしっかり理解して、分かち合うこと	1	親・家族・社会・自治体などが、こどもたち一人ひとりに権利があることを理解し、その権利を守るために、それぞれの役割を果たせていけるような取組を進めます。
平等	差別をなくし、みんなに平等な生活があること	1	また、将来を担う、すべてのこども・若者が、家庭の状況に関わらず、
勉強	世界中の子供達が安心して勉強ができる環境が整うこと	1	安心して学び、
夢	夢や目標を持つ	1	夢と希望を持ち、
健康	いつでも健康でいること	1	健やかに成長できるよう <u>促すとともに、支援するとともに、</u>
支援	幸せな生活ができるような支援	1	必要な人に必要な支援が届くような取組を進めます。
多様者	多様性、障害を持っている方への理解	1	さらに、発達等による配慮が必要なこども・若者に早期に気づき、関係機関が連携して、多様なニーズに対応し、適切な支援につなげる取組を実施します。
尊重	お互いを尊重し合うこと	2	こども・若者が、他者の多様な価値観を尊重しながら、やがて親の世代になり自立して生きていくために、
コミュニケーション能力	コミュニケーション能力	2	コミュニケーション能力や
助けを求める力	周りの大人や人々に助けをもらいながら、自分の力で生きていくこと	2	困ったときに助けを求めたり、支援を受けたりする力（受援力）などの「人として生きるための力」を育むという経験の積み重ねにより、
自己肯定感	自分に自信を持てるよう努力すること	2	<u>自己肯定感を高め、自分自身が親になったときに感じる子育てに対する不安が軽減されるような取組を進めます。</u>
支援	周りの人からの支援	3	妊娠から出産・育児まで切れ目のない支援を実施するとともに、子育て支援を利用することが当たり前の社会となるような取組を進めます。
意見が言える	自分の意見や考えを気軽に言える環境をつくること	3	<u>こどもは自分に関係のあることについて、自由に意見を表すことができ、</u>
意見の尊重	一人ひとりの意見や個性を尊重して生きていくこと	3	<u>おとなはその意見をこどもの発達に応じて十分に考慮するような取組を進めます。</u>
幸せ	一人一人が協力や遊んだりして幸せに生きる	3	また、親が子育てやこどもの成長に楽しさや喜び・生きがいを感じられるよう、親のウェルビーイング（幸せな状態）と成長を支援する取組を進めます。
思いやり	一人ひとりが、思いやりの心を持ち、協力すること	4	<u>一人ひとりが思いやりの心を持ち、お互いに協力するという価値観を育めるような取組を進めます。</u>
支え合い	みんなが支え合って協力したり、されたりしながら助け合うこと	4	<u>また、子育て・若者支援に関わる人材育成やネットワークづくりを進めるとともに、親だけでなく、地域社会や企業など、すべての人や環境を活かし、オール長岡でこどもの育ちを支える取組を進めます。</u>
結婚	好きな人と結婚して家庭を築く	5	結婚・妊娠・出産しても
仕事	楽しめる仕事	5	女性が希望する働き方を続けることができる就労環境を整備するとともに、男性を含めた働き方の見直しを進め、男女がともに働き、ともに子育てできるような取組を進めます。
働き方	自由に働けたりすること	5	また、仕事への価値観の変化により、仕事中心の生活ではなく、ライフ（生活・人生）の中にワークを位置づけるという考え方を選択する若者が増えている状況を踏まえ、若者が働きやすい就労環境となるような取組を進めます。